



猪名川花火大会

夜空を彩る満点の星絵巻

開催は8月18日(土)午後7時20分―8時20分(荒天中止)

川西市観覧エリア(第1会場)は場所取り禁止

問い合わせ 文化・観光・スポーツ課 ☎(740)1161 テレドーム(当日のみ) ☎0180(991)816

猪名川花火大会を8月18日(土)(荒天中止)に開催。時間は午後7時20分―8時20分です。大迫力のスターメインや

繊細なガラスをイメージした「クリスタルフラワー」、昨年好評だった青色花火など、全4章約4000発で構成。圧

巻のフィナーレが猪名川の夜空を鮮やかに彩ります。**開催状況などを音声案内**。悪天候や河川敷の状況によ

る中止の判断は、当日午後3時までに協議の上、決定し発表。ただし、午後3時以降でも、急な天候悪化などで中止する場合があります。

当日の開催状況は、テレドーム☎0180(991)816(自動音声案内・当日のみ有効)で案内。また、悪天候の場合は市ホームページや市公式フェイスブックページに掲載します。

南側観覧エリアは当日午前0時から開場

川西市の観覧エリアは、阪急電鉄猪名川鉄橋から下流の堤防敷一帯です。

川西市観覧エリア(第1会場)は午後4時半に開場。今年からシートなどを敷いての場所取りは、開場前、開場後とも禁止です。

また、本部長に高齢者用エリアを設置。希望者は開場後に入場してください(午後6時50分に一般開放)。皆さんが安全に観覧できるように、ご協力をお願いします。

なお、南側観覧エリア(第2会場)の一部は場所取り可。18日午前0時に開場します。**電車がバスで早めに来場**開始時刻が近づくと、周辺

道路は大変混雑します。電車やバスなどを利用し、早めに来場してください。

会場周辺に駐車場はありません。路上駐車や迷惑駐車をしないでください。

ごみは持ち帰るかごみ箱に。花火大会を事故なく開催するため、会場周辺では警備員などの指示に従ってください。また、会場や打ち上げ場所上空でのドローンの使用は禁止です。

ごみは持ち帰るか、会場内外に臨時設置しているごみ箱に捨ててください。周辺道路

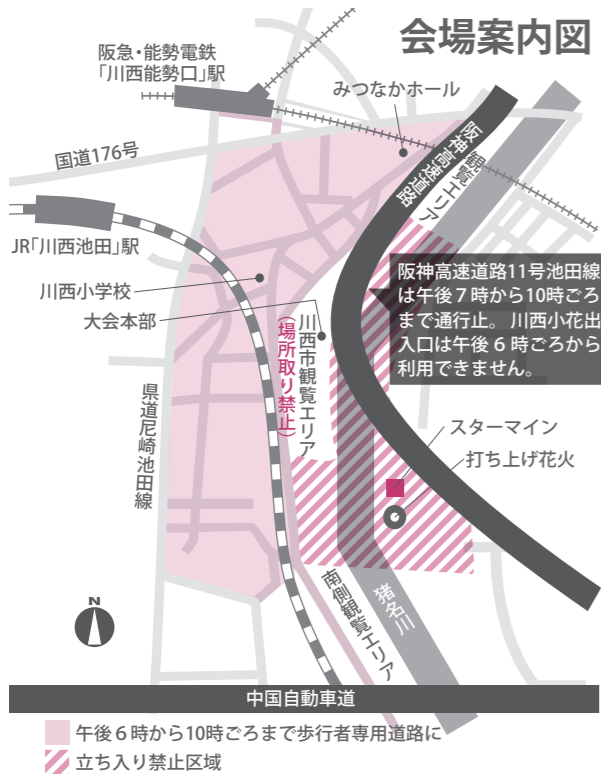
や店舗などには捨てないでください。

花火大会の翌日以降、河川敷付近で不発玉を見つけたときは、触れたり近付いたりせず、すぐに文化・観光・スポーツ課に連絡してください。

堤防道路は通行止め

呉服橋西詰から軍行橋までの堤防道路を含む周辺道路は、午後6時から10時ごろまで歩行者専用道路になります。

また、阪神高速道路11号池田線の一部が通行止めになります(左図参照)。



学校などのコンクリートブロック塀を順次撤去

大阪府北部を震源とする地震が発生

市では震度5弱を観測

6月18日午前7時58分ごろ、大阪府北部を震源とする地震が発生。市では震度5弱を観測しました。

この地震による大きな被害報告はありませんでしたが、電車で気分が悪くなった2人が救急搬送。一部地域で濁り水が発生するなどの被害があった他、中央公民館に開設した避難所で1世帯2人を受け入れました。

文化会館大ホールを使用中止

文化会館大ホールは天井からモルタル片が落下するなどの被害を確認。安全のため使用を中止し、9月末の予定だった閉館を前倒ししました(大ホール以外は利用可)。詳しくは文化・観光・スポーツ課☎(740)1161へ。

また、中央図書館でも天井仕上材の一部が落下。落下防止工事などのため、13日間臨時休館しました。現在も、一部利用できないエリアがあります(25ページ参照)。

高槻市と茨木市に応援職員を派遣

被害が大きかった高槻市と茨木市に、家屋の危険度判定のため、延べ8人の職員を派遣しました。

市立小・中学校などでCB塀を調査

市立の小・中・特別支援学校、幼稚園、保育所のコンクリートブロック(CB)塀を調査。基準に満たないCB塀は16カ所あり、使用状況などに応じて、張り紙での注意喚起や、カラーコーンやバーで立ち入り禁止にするなどしています。これらのCB塀は、順次、撤去工事を行っています。詳しくは公共施設マネジメント課☎(740)3737へ。

CB塀は建築基準法を遵守

補強コンクリートブロック塀は基礎を設置し、高さ2.2m以下で、控え壁を付けなければならないなど、建築基準法で定められた基準があります。詳しくは市ホームページ、または建築指導課☎(740)1204へ。

川西市長の「あんばい話」

突然日常生活を脅かす災害経験を生かして身を守る



夏の前に、大きな災害に見舞われました。6月18日の「大阪府北部地震」と、7月5日から4日間続いた「平成30年7月豪雨」。多くの方が不安な日々を過ごされたのではないのでしょうか。どちらも連日テレビや新聞で取り上げられ、突然襲ってくる災害の恐ろしさを目の当たりにしました。幸い川西市では大きな被害もなく一安心しましたが、改めて、災害に強いまちを

めざすことが大切だと感じています。

大阪府北部地震では、基準を満たしていないコンクリートブロック塀が問題となりました。市では市立小・中学校や幼稚園、保育所などを調査。基準に満たないものは順次撤去を進めています。

また、今回の大雨で避難勧告を発令した多田院周辺では、猪名川の河川改修が進められており、氾濫を免れたことは大きな成果だと感じています。

しかし、いざというときに必要となるのは、皆さん一人一人の防災意識です。災害に備えて防災グッズや備蓄食をそろえる、隣近所と連絡を取り合えるようにするなど、普段からの備えが、いざという時に身を守る大きな力となります。

これから台風シーズンを迎えます。今回の災害での経験を生かして、十分に気を付けてほしいと思います。

大塩民生

あんばい話



問い合わせ 危機管理課 ☎(740)1145